

町内会員各位



柳瀬川町内会
会長 竹前栄二

大排水暗渠工事の件

現在、地盤改良工事を行っています。

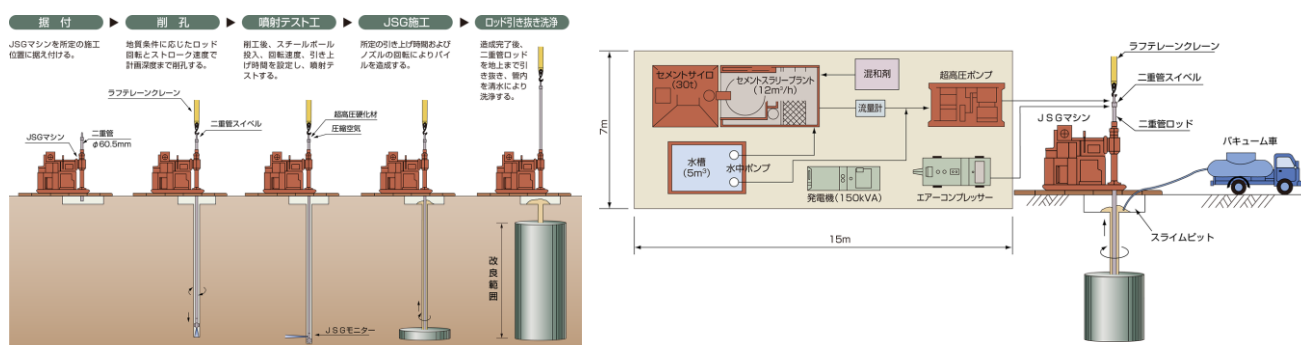
JSG 工法は、圧縮空気を伴った超高压硬化剤を、回転させながら地中に噴射し地盤を切削すると同時に、地盤に直径 1m～2m の円柱状の固結体を造成する工法です。施工深度 25m 以浅や N 値の低い砂質土や粘性土に最適です。切削と同時に固結体を造成していくので、信頼性の高い、確実な造成が効率よく行えます。硬化剤には高価で特殊な薬液を必要とせず、安価で高強度・無公害なセメント系硬化材を使用するため経済的です。(ネットより参照)

台風時期と重なり、大型機材が水路上に据え置かれていることに心配されている方もいると思いますので、工事業者、道路課に問い合わせてみました。

地盤改良工事は8月上旬ごろ(天候等により前後する可能性あり)までかかる予定です。

排水路上には、大型機械、装置などが置かれている為(下図参照・工事はボーリング工事が主体)、水路内にも機材等が置かれていると、危惧されていると思いますが、機械は全て水路上部に設置しており、水路内に工事機材は置かれていません。なお、作業実施に伴い、水路の水を部分的に締め切る為に土のうを設置していますが、降雨予報時及び週末には撤去し、出水時は水路内に支障がないようにしているとのことです。

毎日作業終了後には土のうを片付け、水路内には一切の資機材等は置かれず、水路の断面積は暗渠工事前と同じ状態にしているとのことです。



以上